

# 南白小の未来をえがく！

令和4年6月14日

府中市立南白糸台小学校

校長 西尾 克人

～子供たちの未来が明るくなるように～

第2号

## 南白祭り、学校がテーマパークになりました。



並んで楽しいゲームを



体育館でダイナミックに



学校中を使ってクイズ

こんな一日も、学校には必要だと思います。子供の楽しそうな笑顔であふれた一日に、なりました。子供たちの仲間体験です。感染予防をしながらも楽しむ子供、よい姿です。

## 1年生…算数「ひき算、がんばっています」

4月には、数を数えたり、数の大きさを比べたり、数字の書き方を覚えたりしていた1年生、「ひき算」の学習が始まりました。早いものです。たった2か月で。

ひき算ができるだけでなく、ひき算（減法）が使われる場面を想定して、同じ場面ならひき算（減法）が使われることが分かることが大事です。アニメーションやデジタル教科書を使って、視覚で捉え、ひき算が使われる場面を提示します。子供は液晶モニターに見ながら、場面を想定していきます。「ケーキが4こありました。2こ食べると、残りはなんこでしょう」というような問題です。

### 減法（ひき算）が使われる主な場面

- ・求残…ある数量から、他の数量を取り去ったり、ある数量が減少したりしたときの残りの数量の大きさを求める場合
- ・求差…2つの数量の差を求める場合  
などです。

それぞれの場面を想像し、ひき算と分かることが大事です。

### アニメーションを使って、場面の理解



### デジタル教科書で！



おはじきを使って、具体的な操作



最後はノートに計算

私の担任時代は、絵や教科書を拡大コピーしていましたが、ICTによる場面の提示は有効です。子供たちの興味を引き付けます。時

代はどんどん進んでいると感じます。「 $4 - 2 = 2$  こたえ 2こ」と正しく書き、読むこともできました。1年生のがんばる姿、大きくなってきたと思います。この簡単に思える学習が、4年生では億や兆の計算や、高学年の小数、分数の学習につながるのです。具体場面から抽象的な場面に学習は続きます。